

# 焼津市スポーツ推進計画 【概要版】

(資料2)

## 第1章 計画の策定にあたり

### 1 計画策定の趣旨

スポーツがもつ社会的な価値をまちづくりに活かし、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康で豊かに暮らし、多くの人が訪れる魅力あふれるまちの実現に向けて策定します

### 2 計画の性格

- ・スポーツ基本法第10条に基づき、また、第6次焼津市総合計画及び焼津市教育大綱を踏まえて策定
- ・市、スポーツ関係団体、地域など、社会全体でスポーツ推進に取り組む方向性を示す計画

### 3 計画の期間

2019年度～2028年度  
(10年間)

## 第3章

## 基本理念

**だれもが「スポーツ」に親しみ、楽しむ  
活かに満ちたまち YAIZU**  
～「行う・する」「観る・ふれあう」「育てる・支える」～

- 目標値1『スポーツ実施率』  
2017年度 ⇒ 2027年度  
43.6% ⇒ 53%
- 目標値2『スポーツ交流人口』  
2017年度 ⇒ 2027年度  
69万人 ⇒ 108万人  
※2027年度全体で1000万人目標

スポーツ交流人口：市民スポーツに参加する人やプロスポーツを観戦する人などをいう。

## 第2章 現状と課題

### 1 市民のスポーツ活動

- <全体>
  - ・週1回以上運動する人の割合の減少化
- <世代別>
  - ・小学生運動能力の低下、スポーツ少年団登録人数の減少
  - ・30～40歳代におけるスポーツ頻度の低下
- <課題>
  - ☆ 気軽にスポーツを始められるきっかけづくり
  - ☆ 学校や地域におけるスポーツ環境の充実
  - ☆ 高齢者スポーツの維持、充実
  - ☆ 障害者スポーツに対する理解醸成

○スポーツ・レクリエーション実施割合  
平成25年度 ⇒ 平成29年度  
62.0% ⇒ 43.6%

○新体力テスト・小学生  
上位ランク割合 72.5%

○新体力テスト・中学生  
上位ランク割合 88.2%

### 2 スポーツ環境と施設

- ☆ 「競技スポーツ施設」としての環境充実
- ☆ ニーズを満たす「市民スポーツ施設」の環境整備
- ☆ 身近に利用できる「地域スポーツ施設」の充実
- ☆ 老朽化した施設（学校体育施設含む）の計画的整備
- ☆ 施設の情報発信、システム化などのニーズ対応

○スポーツ施設利用率  
最大値 88.2%  
(焼津体育館)

### 3 スポーツを通じた交流

- ☆ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や事前キャンプ地としての効果など多様な交流を通じた地域の活性化
- ☆ スポーツ姉妹都市交流における競技種目の固定化
- ☆ 強化合宿を通じた全日本代表クラスの選手との更なる交流促進
- ☆ 焼津市ゆかりのトップアスリートとの交流拡大

○姉妹都市スポーツ交流  
延べ参加者数 67,772人  
(H29年度現在)

### 4 スポーツイベントの開催及び情報発信

- ・市民参加型のスポーツイベントの開催
- ☆ 全国レベルの大会などの招致情報発信
- ☆ 焼津市ゆかりのトップアスリートの情報発信
- ☆ アスリートが増加するようジュニア期からトップレベルまでの体系的な人材育成と指導者育成

○焼津みなとマラソン大会  
全参加者のうち焼津市民の  
参加割合 (H29年度)  
20.1%

## 第4章 基本方針・基本事業

### 視点

行う・する

観る・ふれあう

育てる・支える

### 基本方針1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

#### 【基本事業】

- ・スポーツ教室、スポーツクラブの実施
- ・学校体育、運動部活動の充実
- ・地域体育組織の活動促進
- ・気軽に参加できるスポーツイベントの開催

#### 【生涯スポーツ】

- ①乳幼児期の運動
- ②小学校期の運動
- ③中学校期の運動
- ④成人期の運動
- ⑤高齢期・障害者の運動

### 基本方針2 市民満足度の高いスポーツ施設の提供

#### 【基本事業】

- ・利用ニーズに応じた機能的な施設配置
- ・スポーツ施設の計画的整備と充実（公共施設マネジメントの推進）
- ・利用サービスの向上と効率的な管理

### 基本方針3 夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

#### 【基本事業】

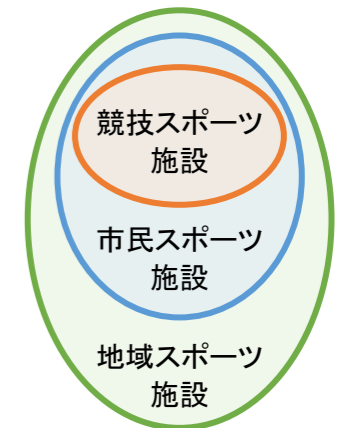
- ・ホストタウン相手国（モンゴル国）代表選手強化合宿の受入・交流
- ・日本代表クラスの強化合宿及び大会の受入
- ・プロスポーツチームの支援及び国際大会の招致
- ・青少年による国際スポーツ交流

### 基本方針4 競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

#### 【基本事業】

- ・指導者の育成体制の充実
- ・体育協会及びスポーツ少年団の活動支援と連携
- ・トップアスリート顕彰
- ・スポーツ情報の充実

### 《スポーツ施設の機能レベル》



## 第5章

### 計画の進行管理

- ★PDCAサイクルによる進行管理
- ・継続的な検証、見直し、評価
- ・概ね5年の評価時期（意見聴取・公表）

